

<http://www.sirasagi-hoiku.com/>

☆2月のテーマと内容

	テーマ	内 容
0才児	スプーンで 食べよう	スプーンを使って食べることを練習。上手にすくえたら褒めてやる気を育てていく。
1才児	スモックの着脱	スモックの前後を間違えずに着る。脱いだ後は表返しをする等毎日取り組み、できるようになる。
2才児	楽しく作ろう	色々な絵本を読み聞かせてからタンポやちぎり絵で「おはなしの絵」の共同製作に挑戦。みんなで頑張った達成感を味わう。
3才児	自分でしよう	ばら組進級に向けてロッカーや道具箱の整理整頓を自分で行う。また食べた後の食器の片付け、食べこぼしの片付けも進んで行う。
4才児	気持ちを伝える	トラブルになった時は、自分の気持ちを伝えるようにしまた友だちの話も聞いて優しい気持ちで解決していく。
5才児	小学校に向けて	時計を見て時間を意識しながら行動する。また箸や鉛筆の持ち方のくせを直し、正しい持ち方を身に付ける。

☆2月のプラン

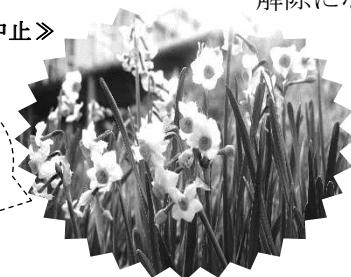
- 3日(木) 節分(豆まき)
- 15日(火) 弁当日
- 24日(木) 地震訓練
- 26日(土) 新入児説明会

◀園庭開放 中止▶

◀まん延防止等重点措置に伴う対応について▶

年度末に向けて、参観や個別面接で保護者の皆様とお子さんの姿を共有し、お話しできることを楽しみにしておりましたが、まん延防止等重点措置が発令され中断、延期になり本当に残念です。解除になりましたら、個別面接を再開して保護者の皆様とお話したいと考えております。今後も保護者の皆様に感染対策等でご理解ご協力を頂く事が多くなるかと思っておりますがよろしくお願いたします。

大型遊具横に水仙がたくさん咲いています。玄関に活けているので是非香りを楽しんで下さい。



節分 ~鬼を作ろう~

◀すみれ組・ゆり組・ばら組▶



◀さくら組・もも組▶



言葉について

すみれ組担任 森本朋子

新年が明け登園してきた子どもたちに「明けましておめでとう」と声をかけると「ありがとう」という答えが…「おめでとう」と返すことを知らないのだとわかりびっくりしました。「どうしてかな？」と考えると「おめでとう」の答えだから「ありがとう」子どもらしい発想だと思った反面、複雑な気持ちになりました。先日娘が「ふくらはぎ」がどこかわからず驚いたことがあり、言葉は聞いて覚えることが多いけれど教えないと覚えない言葉もあるのだなと感じました。子どもたちの語彙力が高まるように私たち大人が努力しないといけないなと実感した出来事でした。

鬼は「こわい〜」と子どもたちに嫌われているのかと思ったら意外に身近な存在で、みんなどんな鬼にするのか一生懸命考えてくれました。個性豊かな鬼たちの登場です。

ばら組担任 安養寺優奈

どんな鬼を作りたいかみんなに相談すると「青鬼がいい」「ピンク好きやからピンク鬼」「虹色鬼」と意見が分かれてなかなか決まらず。結局ばら組の鬼は「かっこいい鬼」に決定。どんな廃材をどのように使うかも話し合いました。顔や体は全員で色を塗り、グループに分かれて腕やパンツは折り紙で貼り絵、トイレトペーパーの芯や紙コップで目や眉を作りました。「白いところ残ってるからちゃんと塗ろう」「僕はツノ作る！」とみんなやる気満々！最後までなかなか決まらなかったのは腕のポーズ。横に真っ直ぐ広げたりマッコのポーズをしたりとみんなで試行錯誤。そしてばら組らしい赤鬼が完成しました。

もも組担任 堀川梓音

節分の鬼を共同製作しました。もも組は筆を使って塗ることが初めてだったのでみんな興味津々。真っ白な部分がなくなるまで上手に塗っていました。みんなで作った証として手形を押しました。怖い鬼ではなく元気いっぱいの子鬼とかわいらしいピンク鬼になりました。完成した鬼を見て「ここ塗った」「ここに手形押した！」と嬉しそうにしていました。



<編集後記>

邪気を払い福と春を呼び込む「豆まき」。毎年鬼が怖くて泣いちゃう子もいますが日本の伝統行事を忘れず大切に、子どもたちと楽しみたいものです。今年はコロナ鬼をやっつけるために、みんなで豆まきをして福を呼び込みましょう(森)

<今月の担当：安食美保・植村佳純・森友美>